

# 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年8月8日

上場会社名 図研エルミック株式会社  
 コード番号 4770 URL <https://www.elwsc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 朝倉 尉  
 (氏名) 高橋 雄一郎  
 TEL 045-624-8111

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	222	35.3	45		45		41	
2022年3月期第1四半期	164	88.1	8		8		9	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	6.59	
2022年3月期第1四半期	1.46	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	829	652	78.7	103.79
2022年3月期	806	610	75.7	97.19

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 652百万円 2022年3月期 610百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	900	12.3	70	23.8	70	19.1	55	20.9	8.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	6,284,944 株	2022年3月期	6,284,944 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	230 株	2022年3月期	230 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	6,284,714 株	2022年3月期1Q	6,284,714 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(四半期損益計算書関係) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスに関わる行動制限の緩和を受けて、国内旅行や外食等の個人消費が拡大し、景気回復を後押ししているものの、原油価格の高騰、半導体を中心とした部品や原材料の供給不足、ウクライナ情勢長期化等の懸念材料も多く、全体としては景気回復途上の状況です。

当社が属する情報通信・エレクトロニクス業界におきましては、自動車の電動化や産業機器の自動化に向けた需要増加等により、大規模な設備投資が期待されるものの、世界的な半導体供給不足の影響を受け、先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境の下、当社では、継続的で安定した事業基盤の構築に向けて、長年培ったストリーミング技術を基に、要件定義から設計・実装、各種標準規格提案、アプリケーション開発、検証環境構築まで一気通貫で技術提供可能なエンジニアリング・サービスを展開し、ストリーミング製品（ソフトウェア製品、システムプラットフォーム製品）を組み合わせた付加価値の高いソリューション提案活動に注力してまいりました。

以上のような取り組みの結果、需要先各社における新規開発プロジェクト受注獲得に繋がり、当第1四半期累計期間の売上高は2億22百万円（前年同四半期比35.3%増加）となりました。損益面では、営業利益は45百万円（前年同四半期は営業損失8百万円）、経常利益は45百万円（前年同四半期は経常損失8百万円）となり、四半期純利益は41百万円（前年同四半期は四半期純損失9百万円）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、8億29百万円となり、前事業年度末に比べ22百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加40百万円、現金及び預金の減少16百万円等によるものであります。

負債の部は、1億76百万円となり、前事業年度末に比べ18百万円減少いたしました。これは主に、前受収益の増加14百万円、未払法人税等の減少18百万円、賞与引当金の減少13百万円等によるものであります。

純資産の部は、6億52百万円となり、前事業年度末に比べ41百万円増加いたしました。これは、利益剰余金の増加41百万円によるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年5月9日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の再拡大や収束時期、それに伴う経済動向には相当程度の不確実性があり、実際の当社業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかに業績への影響を開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	592,058	575,257
受取手形及び売掛金	168,554	208,604
商品及び製品	118	83
仕掛品	9,551	7,201
原材料	26	26
前払費用	3,256	5,768
その他	209	1,063
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	773,674	797,904
固定資産		
有形固定資産	17,552	16,717
無形固定資産	13,652	12,950
投資その他の資産		
その他	3,384	3,384
貸倒引当金	△1,850	△1,850
投資その他の資産合計	1,534	1,534
固定資産合計	32,738	31,202
資産合計	806,413	829,106
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	33,608	31,586
未払法人税等	25,965	7,741
前受収益	26,507	41,085
賞与引当金	30,815	17,205
製品保証引当金	11,070	11,871
その他	53,032	54,799
流動負債合計	180,999	164,288
固定負債		
長期前受収益	3,052	1,982
退職給付引当金	1,853	1,853
その他	9,691	8,722
固定負債合計	14,598	12,558
負債合計	195,597	176,847
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	135,998	135,998
利益剰余金	△25,064	16,378
自己株式	△117	△117
株主資本合計	610,816	652,259
純資産合計	610,816	652,259
負債純資産合計	806,413	829,106

（2）四半期損益計算書  
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）
売上高	※ 164,447	222,576
売上原価	100,062	101,227
売上総利益	64,384	121,348
販売費及び一般管理費	72,893	75,828
営業利益又は営業損失（△）	△8,508	45,520
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	—	207
受取手数料	11	12
営業外収益合計	11	219
営業外費用		
支払利息	55	39
為替差損	1	—
営業外費用合計	56	39
経常利益又は経常損失（△）	△8,553	45,700
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	△8,553	45,700
法人税、住民税及び事業税	611	4,261
法人税等調整額	△3	△3
法人税等合計	607	4,257
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△9,161	41,443

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期損益計算書関係）

※ 売上高の季節的変動

前第1四半期累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

当社では、お客様の検収が9月及び3月に集中することから、第2四半期会計期間及び第4四半期会計期間の売上高及び営業利益の割合が高くなる傾向があり、四半期会計期間毎の業績に季節的変動があります。

当第1四半期累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

該当事項はありません。